

岡歯会報



HEADLINE:

年頭所感

岡山県歯科医師会 会長 西岡宏樹

〈p 2〉

理事会ダイジェスト

〈p 7〉

我ら年男・年女一言申ス

〈p12〉

『新企画』

おかやま新発見 紹介します! 私の地区のとおき♡

〈p31〉

2024

1

vol.924



一般
社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

謹賀新年	岡山県歯科医師会 役 員	1
年頭所感	岡山県歯科医師会 会長 西岡 宏樹	2
年頭所感	日本歯科医師会 会長 高橋 英登	4
謹賀新年	岡山県歯科医師会地区会長	6
理事会ダイジェスト		7
ホームページインデックス		10
県歯報告 「中国・四国」「九州」地区 役員連絡協議会		11
我ら年男・年女一言申ス		12
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (233)		23
12月の歯科界トピックス		24
社会保険部 第4回 社会保険部検討委員会報告		25
学術部 令和5年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会		27
医療管理部 医療管理ニュース Vol.87 税制優遇制度「NISA(少額投資非課税制度)」をご活用ください。		29
女性活動支援部 ウーマノミクス会議 自民党岡山県女性局・岡山県歯科医師会女性活動支援部		30
厚生部 文化事業部会 令和5年度 レクリエーション大会のご案内 麻雀		31
おかやま新発見 紹介します！ 私の地区のとおき♡ 岡山市歯科医師会		31
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会 第220回 学術臨床放談会のご案内		33
倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会 令和5年度 第24回介護保険セミナー		34
和気歯科医師会 ブランチプロジェクト活動(備前市)		35
玉島歯科医師会 第15回 たましま歯と口の健康フェア		36
児島歯科医師会 お口の健康フェア2023 歯ッピータウン in 児島		37
リレー随筆 「奈良旅行」 飯田 敬造(真庭歯科医師会)		38
学院のべえじ 令和5年度 教育懇談・懇親会		39
岡山大学公開講座 摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会初級コース(第19回)開催のお知らせ		40
第5回 岡山済生会総合病院 医科歯科連携推進研修会開催のご案内		41
医療法人設立認可申請書の提出期限及び事前相談について		41
会員異動		42
1月の収納金		42
11月 会の動き		42
1月・2月 本会の予定		43
1月・2月 地区歯科医師会の予定		44
こちら編集室		45

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎 先生

■表紙作品 「アンザイレン」(鳥取県・大山弥山尾根) 岡山市歯科医師会 塩津 比佐夫 先生

登山パーティーが滑落の恐れがある岩場などを登る時、お互いの安全を守るためにザイルで体を結び合うことをアンザイレンと言います。1人が滑落しかけた時、他の者がつなぎ合ったザイルで滑落を阻止する。丁度、歯科医師会とそれぞれの会員の関係と同じです。新しい年が始まりました、2024年が会員にとって良い年で有りますように。



謹 賀 新 年



昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。
本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

令和6年 元旦

岡山県歯科医師会

会 長 西岡 宏樹

副 会 長 小見山 信 木村 里栄 石戸善一郎

専務理事 南 哲之介

常務理事 黒木 祐二 田頭 一晃 清水 裕雄
中村 慶男

理 事 北山 仁 後藤 弘幸 久門田俊治
佐伯 正則 土肥 範勝 本多 浩三
野崎 真弘

監 事 村上 昌之 倉田 庸生
松三 洋夫





年頭所感

岡山県歯科医師会

会長 西岡 宏 樹

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては清々しい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支「龍」は十二支の中で唯一架空の生き物で、天に昇る「昇龍」のイメージから「成功」と「繁栄」の象徴であり、新たな始まりやチャンスOfYearとされています。士気の高まりを覚えると同時に、ここ数年コロナ禍や世界各地で繰り広げられている酸鼻極まりない戦争により、世界中を覆っている殺伐とした空気が今年こそ一掃され、世界が安寧と平和を取り戻す年になることを心から願うばかりです。

さて新執行部が発足して6か月が過ぎました。怒涛の如く過ぎ去った6か月ではありましたが2期目ということもあり、歯科界を取り巻く環境の変化に柔軟に対応しながらも軸をぶらすことなく、役員一丸となり邁進して参りました。泰然と会務に専心できましたのも皆様の温かいご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。今後も会員さらには国民の負託に応えるべく、課された使命と責任を自覚し、掲げた課題達成に向け不断の努力を積み重ねて参る所存です。

今期は前期より掲げております4つの重点課題に加え、さらに「障害者歯科診療」と「本会と連盟の一体化」に注力して参りたいと考えております。

まずは「障害者歯科診療」に関して、近年出生率が低下しているにもかかわらず、医療的ケア児の数は全国的に増加傾向にあります。生活環境や支援体制さらには医療制度が十分に整備されているとは言いがたいのが実情です。医療資源の充実を含め、これまで以上に支援の拡充を図り、生活を支え、QOLの向上に努める責任が我々にはあります。本会といたしましても、今後は岡山大学病院、岡山県行政とも連携を深め、社会生活を送る上で障害のある方々の歯科診療には正面から向き合うべきと考えています。ハードルの高い事業であることは重々承知しておりますが、決して避けて通ることのできない社会的使命であろうと痛切に感じております。

そして「本会と連盟の一体化」に関して、20年前の日歯連事件以来、「峻別」という言葉だけが一人歩きし、連盟は胡乱、本会と連盟が1つの組織であるべきではないという首肯しがたい認識が伝播してきました。我が国の医療は政治を抜きにして語ることができない側面を持ち合せています。それ故、全ての保険医療機関が何らかの形で連盟活動の恩恵を受け、連盟組織に守られています。組織は特権性と公平性が担保されてこそ健全に機能します。当然のことながら平等に権利を享受する上での義務も平等に果たすべきと考えます。しかしながら本会における連盟の組織率は未だ8割少々です。私自身、3年以上にわたるコロナ禍で、我々の組織にとって、そして医療にとって、正当な政治力を時宜を得て行使することの重要性と、そのための強い組織力を持つことの必要性を痛感いたしました。先生方も医療がどのような形で政治と関わっているのか、あるいは我々の組織になぜ連盟組織が必要なのか、様々な側面からご理解いただけたらと思います。診療報酬をはじめ歯科医師受給問題、歯科衛生士、歯科技工士の人材確保等、歯科界を取り巻く諸問題の解決に向けては窮状を主体的に訴え続け、政治の場で議論の俎上に載せなければなりません。それ故、連盟には如何に強い政治力を行使できるかが問われます。「滴り積もりて淵となる」という言葉の通り、一人一人の意識の集積が強い組織力となり、歯科界の未来を切り拓いていくことに繋がります。そして会員が一枚岩となり支援することで対外的にも臆することなく毅然と物の言える組織と囑目されます。その為にも今期は「本会と連盟の一体化」を具現化すべく前向きに取り組むたいと考えております。

今年も「驕らず」「弛まず」「怯まず」愚直に会員益を追い求めると共に、歯科界が如何にすれば歯科医療の社会的価値を高めながら国民の福祉の向上に寄与貢献することができるかという究極の課題に真摯に取り組んでまいります。最後になりましたが会員そしてご家族の皆様にとりまして健やかで幸多き一年となりますよう心より祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。



新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山市歯科医師会会長 横山 尚史	御津歯科医師会会長 金田 貴哲	津山歯科医師会会長 平 滋之
倉敷歯科医師会会長 大森 潤	児島歯科医師会会長 大上 宏己	玉島歯科医師会会長 白神 佳樹
都窪歯科医師会会長 山本 道代	玉野市歯科医師会会長 桜井 修司	瀬戸内市歯科医師会会長 大西 俊之
赤磐歯科医師会会長 坂本 宏充	和気歯科医師会会長 久本 昌弘	吉備歯科医師会会長 水川 正弘
浅口歯科医師会会長 枝木 彰	笠岡・小田歯科医師会会長 田中 賢治	井原歯科医師会会長 横山 雅之
高梁歯科医師会会長 中田 公人	新見歯科医師会会長 森下 徹也	勝英歯科医師会会長 遠藤 義孝
真庭歯科医師会会長 大國 伸		

第23回理事会

令和5年11月30日(木)

会長挨拶（要旨）

岡山県の第9次保健医療計画の素案が届きました。今年度に入って4回目の改案にして、ようやく「障害者歯科診療」という言葉が入りました。「全身麻酔を必要とするような歯科医療を提供できる」という内容が載ったことは画期的であろうと思います。ハードルの高い事業であることは重々承知しておりますが、我々としては避けて通ることのできない大きな課題であろうと思います。今後、大学病院あるいは県行政と連携を深めながら、さらには我々自身も研鑽を重ねながら、さらなる充実を図って参りたい。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 山陽リビングメディアと面談。今後もプレスリリースへの協力を依頼。また歯科衛生士不足、歯科技工士不足や障害者診療等の周知への協力も依頼した。（南専務理事）

【広報部】

- ・ 岡歯会報1月号より地区歯科医師会モニターに協力いただき「紹介します！私の地区のとおき♡」連載開始。また「今日の視点」を廃止。こだわらずトピックス的に書いていただきたい。（中村常務理事）

【学術部】

- ・ 薬剤による顎骨壊死と歯科治療（2023改訂）について、薬物関連顎骨壊死（MRONJ）のポジションペーパーが令和5年に改訂されたことを受け、変更の要点をまとめて、保存版として会員へ配布する予定。（清水常務理事）

取材を終えて

（広報部 副委員長 杉山真一）

今回の理事会ではそれほど白熱する議論はなく、レジュメにある協議までが1時間程度で終わり、このまま理事会が終了すると思われたが、岡歯会報に同封する会員への配付資料の検討に入ってさらに1時間ほどの時間を要した。会員の先生方へ情報を伝えるということについて、細部まで気を配っている執行部の姿勢に驚いた。広報部の編集委員としても岡歯会報をお届けする際に、一つ一つの言葉やレイアウトに気を配り、意図を持って編集していくことの大切さに改めて気づかされた。

理事雑感

（佐伯理事）

時間が経つのが早く明日から師走。あっという間に年越しになりそうです。来年は4月にトリプル改定そして施行時期が6月となります。今回の6月施行は初めてのことなので、やってみないとわからないことだらけですが、会員の先生方がお困りにならないよう進めて参りたいと思っております。そして、そんな中12月1日より期中導入（改定と改定の間）により、CAD/CAM冠がブロックVを使用すれば適用範囲が拡大され、大臼歯に条件なく装着できるようになります。金パラが高騰している中良かったと思いますが材料がすぐに供給できるのか

等不安な面もあります。期中導入は医科に比べ歯科は非常に少ないので、今後多くの期中導入での歯科の新技术、新機能等の保険収載を期待したいところです。

第24回理事会

令和5年12月7日(木)

会長挨拶（要旨）

先日、8020財団の委員会に出席しました。対面での会議だったため言いたいことも言えましたが、別のWeb会議に参加した時には議論も不完全燃焼に感じました。対面と違ってオンラインの会話では話をしている者同士の「脳が同期しない」ため、感情の共有が難しくただ情報だけが交換されている。さらには共感性が生まれずコミュニケーションの質も低いと言われています。

話す時には互いに目線を見ることが大切です。目線を合わせることができるとできないか。対面とオンラインの違いはここだと思います。

本日のトピックス

【本会】

- ・ もも丸ホールの温度管理について。先日の講演会の際に、「寒い」との声をいただいた。エアコンの吹き出し口が会場の上方にしかなく、温かい空気が下まで循環しないためと思われる。対策として、カイロの配布、ブランケットの貸し出し、サーキュレーターの設定などを検討。蜂谷工業にも相談し、改善策を練ることとなった。（北山理事）

【学術部】

- ・ 薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）ポジションペーパーの改訂をまとめた資料が完成する。予防的休薬が原則不要、と記載されたことなどを中心に、知っておくべき内容をわかりやすく、見やすいものとなるよう心がけて作成している。準備が整い次第、会員へ配布する。（清水常務理事）

取材を終えて

（広報部 副委員長 緑川皓明）

県歯の理事会は毎週木曜日に行われています。2時間ほどの時間をしっかり使いながら協議がなされています。聞くとところによると、他県では月に一回の理事会というのがほとんどのようです。それだけ岡山県歯科医師会の理事会が熱心ということの表れだと思います。取材に入った際には、理事会の熱が伝わるようにできればと思います。

理事雑感

（土肥理事）

「Web会議での協議は対面と比べて盛り上がりには欠ける」という話をよく耳にします。私自身も報告や確認ではWebは大変有効なツールだと思っていますが、一方通行になりやすく、意見を出し合って何かを生み出す「協議」にはかなり事前準備をしておかないと深い議論にはなりにくいと思っています。自分が進行役の時はモニターで意見を聞いているときの参加者の表情を見ながら発言者や意見が偏らないように配慮し、できる限りこちらから議論を誘導するように工夫しています。皆様はどのようにされていますか。

第25回理事会

令和5年12月14日(木)

会長挨拶（要旨）

政府は予定通り、来年秋には現行の保険証を廃止しマイナ保険証に一本化することです。しかしながら、マイナ保険証の利用率は低く、10月の利用率は4.5%と6か月連続の減少。これは、国の方針と国民のマイナ保険証に対する意識との乖離と言わざるを得ません。保険証を廃止して、任意であるべきマイナ保険証に誘導する、原則義務化する、というやり方は、あまりにも強権的で、国民の反発を招くだろうと思います。オンライン資格確認も療養担当規則を盾に唐突に義務化され、回線使用料、維持費等想定外の費用負担をすることになる。国策なのであればオン資の補助金も時限的なものではなく、きちんとした形で財源を確保すべきで、政府としてこういうやり方があるのかと腹立たしい思いさえいたします。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 岡山県後期高齢者医療広域連合運営審議会

口腔機能検診の受診率は、0.63%と低く、受診率向上へ情報発信が必要。（土肥理事）

【公衆衛生部】

- ・ 岡山県歯科保健優良校等表彰式

新型コロナウイルス感染症の蔓延により開催が見送られていた学校保健の活動が再開。

優良校の表彰が行われた。優良校候補としてエントリーする学校に偏りが見られ、同じ学校の受賞が続いていることから、広く積極的な応募がなされるよう養護教諭の労力に配慮した応募方式を検討。（黒木常務理事）

- ・ 岡山県がん診療連携協議会（第6回歯科部会）

連携がうまく取れておらず会での協議内容に乏しいのが実情。共通の未来像をイメージする協議がまず必要。（黒木常務理事）

【社会保険部】

- ・ 社会保険部検討委員会

各地区で社会保険部検討委員と構成員が講習やセミナーを開催しており、歯科保険に対する質問、意見交換が活発に行われた。（佐伯理事）

【医療管理部】

- ・ 日歯 医療管理委員会

歯科衛生士の浸潤麻酔の是非に関して議論が行われた。一部のNPO法人にて歯科衛生士による浸潤麻酔の講習が開かれているが、特定の講習のみ受講すれば麻酔行為が可能との認識が進んでしまうといずれ事故につながる。厚労省としてしっかり指針を出すことを要請。

（本多理事）

取材を終えて

（広報部 委員 皆木祥伴）

国政にまでつながる内容、他地域の歯科医師会や大学病院等との協議連携など規模の大きな内容もたくさん協議されていたが、実際の登場人物、協議相手などに配慮した細やかな指示や

決定がなされていました。さらに、驚いたのは歯科医師会に対する往診サポート依頼に関して一人ひとりの患者情報が理事会にあげられていることでした。

理事雑感

(本多理事)

今期2年間、日本歯科医師会の医療管理委員会に委員出向させていただいております。全国各地より集まった9名の委員に担当副会長・常務理事・理事の3名が加わった12名の小さな委員会ですが、厚生労働省をはじめとした多所からの依頼や通達に対応しております。日歯会館での委員会に参加し行政との折衝中の案件に触れる機会がありましたが、ここでの発言が僅かなりとも全国の歯科医療機関の運営に影響する可能性があると思うと、大変身の引き締まる思いで改めて責任の重さを感じるとともに、この経験を県歯科医師会に持ち帰り本会での事業・活動に活かさねばとアドレナリンが出ております。コロナ禍を契機に医療管理部の活動はこれまで以上に重要性が増しておりますが、会員の先生方が困った時に頼れる部署としてだけでなく、困る事が無くなるよう攻めの姿勢で事業展開をしていきたいと思っています。どんな小さな困り事であっても適正解、可能な限り最適解を明示できるよう日々情報収集を行っておりますので何なりとお問い合わせください。

ホームページインデックス

最近掲載された項目です

- ①研修会 2月25日(日) 日本歯科医師会 令和5年度嚙下機能評価研修会 開催のご案内
- ②公衆衛生部 アスリートパネル作成しました
- ③公衆衛生部 令和5年度岡山県学校保健研修会の開催について
- ④研修会 1月30日(火) 令和5年度エイズ対策研修会のご案内
- ⑤公衆衛生部 広島県『県民が安心して暮らせるための四師会協議会 医療・介護人材の育成・確保対策ワーキンググループ 第4回在宅ノウハウ連携研修「在宅医療はワンチームで～認知症～」の配信について』
- ⑥社会保険部 12月検討委員会からのお知らせ
- ⑦医療管理部 エチレンオキシドに関する調査について
- ⑧公衆衛生部 令和5年度 糖尿病医療連携セミナー 申込みについて
- ⑨厚生部文化事業部会 令和5年度文化レクリエーション「ファミリースキー・スノーボード」と「ボウリング」のご案内
- ⑩研修会 2月4日(日) 令和5年度歯科医療安全研修会のご案内
- ⑪研修会 1月31日(水) 令和5年度歯科医師認知症対応力向上研修会のご案内

「中国・四国」「九州」地区 役員連絡協議会

令和5年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員連絡協議会が11月18日(土)、熊本市のホテル日航熊本で開催された。本会からは、西岡会長、小見山副会長、木村副会長、南専務理事、藤本事務局長と石戸の6名で参加した。開催地の熊本県歯科医師会 伊藤明彦 会長のご挨拶では、熊本県では実に18年ぶりの開催、二つの災害に言及し全国各地の歯科医師会からの励まし、支援を受けたことに感謝の意を表し、「創造的復興」の理念を紹介し、行政、県民、組織、団体、政治家がチームになった取り組みを説明。避難所生活をしている時に歯科関係者の活躍に触れ、その時に歯科衛生士を目指した学生のエピソードの紹介もあり、歯科医師会が日頃より一生懸命取り組んでいることが県民にも伝わり、今後も献身的な努力をしていく必要があると述べられた。



来賓は日本歯科医師会 高橋英登 会長、日本歯科医師連盟 太田謙司 会長、山田 宏 参議院議員、比嘉奈津美 参議院議員が喫緊の重点事項および次期診療報酬改定へのそれぞれの取り組みと来年度の事業についての説明と日本歯科医師会 瀬古口精良 専務理事と日本歯科医師連盟 浦田健二 理事長がそれぞれの会務報告を行った。

協議では、「警察嘱託歯科医師及び海上保安歯科医との連携」「『オーラルフレイル』啓発運動の今後の取り組み」「各県の医院承継の取り組み」「歯科衛生士養成校への経営支援について」各県の取り組みや状況などの報告、情報共有が行われた。

協議会後は18テーブルもある大きな懇親会が開かれ、お互い心を開き親睦がおこなわれた。

～独り言～

懇親会の席、熊本県副知事、熊本市副市長が挨拶された。「知事、市長の代読か？」と思ったがなんと原稿なし！それも歯科専門用語が次々と飛び出し歯科界に造詣が深く、日ごろから行政と歯科医師会が良い関係でコミュニケーションがとれていると感じた。伊藤熊本県歯会会長のご挨拶で行政、組織がチームになり取り組みをしている意味がよく理解でき、羨ましいと思った。お酒には人と人をつなぐ力があり潤滑油だと思っている。これを駆使して多くの人と親睦を深め、遅くまで議論を繰り広げた。いつも思うことだが、本番は懇親会の方だと思うのは私だけだろうか・・・

翌日、熊本城復興過程の見学。熊本地震直後の熊本城を見学した時「本当に復興できるのだろうか？」と思ったが、確実に少しずつ復興しているのを確認し、人々の思いの強さ、日本の技術の高さに驚きと安堵を感じた。隣の加藤神社で岡山県歯科医師会の益々の発展と安泰、世界平和を祈願し帰路に着いた。

(副会長 石戸 善一郎)



年男年女新年の抱負

84 歳

細川 一

72 歳

木庭 茂治

守安 邦子

吉崎 元彦



60 歳

上田 美和

大島 則行

片山 朗

神尾 隆行

熊代 直樹

杉山 広治

淵野 秀木

48 歳

岡本 泰樹

浜崎 健介

平野 和幸

横道由記子

36 歳

岡野 敬陽

清水 健介

鈴木 将之

八田 昂大

久富 康弘

考える日々

児島歯科医師会

細川 一 (84歳)



生まれ育った田舎町での小学校時代の古き街並みを、今でも隅々まで鮮明に思い浮かべる事ができる。今年11月で84歳となります。人生最終章の真只中を進行中。

大学に入学し、卒業迄の6年間で同学年となった岡山県人は12人を数える。現在生存者5名です。18歳で故郷を放れ転々とし、ここ岡山県歯科医師会にお世話になって47年、この私を頼って来て下さる患者に感謝し、細々と休み休み乍らも日々診療を続けています。今年の秋に紙保険証が廃止となると、マイナ保険証システムの導入を考えていない我が医院では対応出来なくなるため、その時点で廃院になるのではないかと考えています。

中学の頃から「人生の意味、生きるってどういうことか」を時々思っておりましたが、60歳頃から特に考えるようになり、仏教に興味を持ち、“心”“プロセスの存在論”等に出会い、禅、哲学（今は池田晶子に填まっています）から宇宙学、生態学などの本を読み、人生・・・の答えを求め続けています。年の所為にしたくは無いのですが、記憶力は薄れ、読む端から忘れてしまい、いまだ真の答えを得るこ

とは出来ていません。“ただ、生きること”そののみかと今は考えています。

^{しあわせ}
幸福は浴するものではなく、気がつくもの!! ということですから。

棺桶に片足を入れ、もう一方の足を入れる、その時に「生きるってこういう事か」…と納得かも……。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 木庭 茂治 (72歳)



歯科医師は、親の姿を見て子供の頃からなりたかった職業でした。岡山大学医学部、薬学部、歯学部で基礎を学び、歯科医師会の先生方と東京へ通い臨床を学びました。森克栄先生、内藤正弘先生、下川公一先生、そのお弟子さん達との交流は私の歯科医師人生の支えでした。

時が経ち、治療技術は大きく向上し、社会構造も変わりました。私達も時代と共に診療体制を整えなければならないのに、依然として行政の目は歯科に向いていません。医政なくして歯科界の未来はありません。歯科医師会に政治の専門家を加えたシンクタンクが必要です。20年ほど前その構想が出ましたがどうなっているのでしょうか？

常に最新医療の提供を願ってきた私としては、70歳を機に引退を準備して来ましたが、今日も未だ忙しく診療に従事しています。しかし診療に携わるからには更なる研修が必要と東京へも出かけ、健康が大切と乗馬・ゴルフと日々忙しく送っています。

新年の抱負

笠岡・小田歯科医師会 守安 邦子 (72歳)



皆様、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年、私は早いもので72歳を迎えます。現在までに逢った方々や、様々な出来事を通じて不思議なご縁を感じつつ貴重な経験を戴き感謝の気持ちで一杯です。これを元手に人生100年時代と言われる今、先ずは自分と向き合う時間を創り、やりたいことに挑戦しながら社会との繋がりを創っていきたくと思っています。言うまでもなく心身ともに健康でなければ意味がありません。体に優しい運動をしながら基礎体力を創り、読書、物書きにも広げていきたいと思ひます。また、当然のことながら先立つものがなければ何もできません。以前、老後「2,000万円問題」が話題となりましたが、年金にプラスの収入があれば、大分生活が楽になると考えます。初めに小さな事に挑戦し、60代で出来なかった事を実現するいい機会と捉えて「出来ない」という頻度を減らしていきたいと思ひます。更なる飛躍の年とするべく一層努力して参ります。皆様の益々のご繁栄をお祈りすると共に今年も変わらぬご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

生き方

赤磐歯科医師会

吉崎 元彦 (72歳)



この記事を書くにあたって、本当に72歳！ いつの間に、マジで！ が偽らざる本音。人生をトラック競技に例えるなら第三コーナーを回って最後の直線にさしかかった所。後は神のみぞ知るゴール地点に向かって走るのみです。只その地点がすぐそこなのか又はずーっと先なのかは知る由もないけれど、どちらにしても人の手を借りずフラフラしないで自立でいきたいと思います。

それには何といても健康でいること（認知症にならないことも含む）が一番。その為に私が普段行っていることは肉体に適度な刺激（週2回のジム）を与え、また脳に適度な刺激（今の仕事）を加え、後は免疫力を上げる（腸内環境を整える食生活）ことを意識し、何といても継続していることです。

そして、もう一つ大事なことは稲盛和夫氏が唱える生き方（人間として一番大切なこと）を常に念頭に置いて人生を歩んでいくことだと思っています。

継続こそ力なり

和気歯科医師会

上田 美和 (60歳)



あけましておめでとうございます。

4年程前に腹筋ローラーにどハマリして特に食事制限することもなく、10数キロ痩せました。以来、宅トレで筋トレとストレッチを毎日朝晩、10～15分程度しています。筋トレによるボディメイクでは、身体が目に見えて変わってくるので、テンションが爆上がりします。少しずつですが、ウエストが細くなり、ヒップアップしてくると、何だか楽しい。いくつになっても、スタイルが良くなってくると嬉しいものです。

見た目だけでなく、筋肉がついてきて血流が良くなってくると身体機能も上がります。体幹が鍛えられ腹筋背筋が割れてくる頃には、40代や50代前半に比べ老眼も改善し体の動きも良くなりました。何より、

疲れにくくなりました。

今後は、運動習慣を継続し、食事にも気をつけ、身体機能を維持し、できるだけ長く、歯医者を続けられたら良いな、と思っています。

還暦を迎えて

岡山市歯科医師会 大島 則行 (60歳)



あけましておめでとうございます。

会報の原稿依頼を受け、「えっ！還暦？」と思いました。これまで大病もなく日々仕事を続けてこれたのはありがたい事です。

そこで改めて辰年・還暦を調べると（アナログ人間の私でもスマホで簡単にできる時代になりました）辰年は「先見の明があり、人の先を行く人」「勇気」「情熱的」「個性的」「好奇心旺盛」など歯が浮くような言葉を次々と並べてくれます。せめて一つくらいは当てはまる人になりたいものです。

還暦は「もう一度生まれ変わって出直す」とあり、人生の半分以上が終わりましたが残りの限られた時間をこれからも色々興味を持って今まで通り、のんびりと穏やかに過ごしていきたいと思います。

会員の先生方、本年もよろしくお願い致します。

還暦を迎えて

岡山市歯科医師会 片山 朗 (60歳)



清心町で矯正専門開業しております片山です。15年前に45歳で開業してあっという間に15年経ち、還暦になりました。歯科医師会はじめ先生方のお力添えをいただいてここまで来ることが出来ました。ありがとうございました。

私事ですが、6年前にずいぶん遅く結婚しまして、あっという間に3人の子持ちになりました。カミさんと日々子育てに奮闘しております。子どもが小さいので、あと20年は仕事をするつもりです。

ゴルフが好きで結婚前は年に100回行っていましたが、今では年一回になってしまいました。休みの日はゴルフだったのが、休みの日は子供と運動公園や後樂園、空港公園、閑谷学校、カブトガニ博物館になりました。

今後は仕事を頑張り、子育てを楽しみ、カミさんのご機嫌を取りながらゴルフも楽しみたいと思います。これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



還暦を迎えて

津山歯科医師会

神尾 隆行 (60歳)



明けましておめでとうございます。年月の経つのは早く、開業して32年が過ぎ、還暦という節目を迎えました。この12年の間に、右眼の網膜剥離の手術を受けて失明を免れ、長女が東京で就職・結婚いたしました。その長女夫婦と一緒に、千葉県舞浜のホテル・ミラコスタで銀婚式を祝うこともできました。私にとって感慨深いのは、次女が30年後輩として岡山大学歯学部を卒業して、津山中央病院でインターンとして研修したことでした。その次女も広島県福山市の歯科医院に就職し、結婚して今は鳥取市の歯科医院で副院長として勤務しています。

子育ても教育も終わり、娘2人が結婚して家を出たので寂しくなりましたが、これからは終活（人生の終わり方）に取り組んでいこうと思っています。すでに岡山大学医学部のともしび会に献体の申し込みをいたしました。

身体が動く限り、歯科医療の仕事を続けていく所存です。辰年のこの1年、会員の先生の御多幸をお祈りいたします。

人生、孔子になぞらえて

岡山市歯科医師会

熊代 直樹 (60歳)



以前にも年男のお話をいただいたとき、孔子の論語になぞらえて自分の人生を振り返った記憶がありますが、還暦を迎えるにあたりもう一度考えてみました。

「吾十有五にして学に志す 三十にして立つ 四十にして惑わず 五十にして天命を知る 六十にして耳順う」有名な論語の一節ですが、自分に置き換えてみるとどうなるでしょうか？

15歳の時には一応大学進学を考えて高校に入学しました。その後は出来の悪いなりに頑張って勉強して歯科医になり、31歳の時に独立開業しました（ここまではあの孔子に肩を並べているといっているのでしょうか）。40歳になるころには子供二人が小学生となり、借金を抱えながら朝から晩まで休む間もなく働き、夜は歯科医師会の委員として活動し、休日には息子たちの少年団などの活動に出ずっぱりでした。あれこれ考え悩む暇もなく一日一日を過ごしていたという意味では、「惑わず」という言葉も当たらずともありません（このあたりから少し怪しくなってきました）。50歳前で地区の歯科医師会の役員をすることになり、種々の活動をしてきたもののなかなか思うように物事が運ばず、自分の限界を見知ることになったように思います。「天命を知る」と「限界を知る」。かなり孔子とかけ離れてきたような印象ですが、ここは某国政治家得意の拡大解釈を施して、ぎりぎり首の皮一枚で何とか土俵際に残っているということにしておきましょう。

さて、いよいよ60代。『耳順う』も何も、最近では耳が遠くなり目も見えにくくなり人の意見を聞くの

も人の書いたものを読むのも億劫になってきました。いよいよ孔子の人生とは別物になってきたなあと
思う反面、「いやいや、弟子が勝手に解釈して論語として残してるけど、案外孔子もこんな状態のこ
とを難しい顔を見せながら弟子に愚痴っていたんじゃないの」と、自分を慰めている今日この頃です。

年頭所感

高梁歯科医師会

杉山 広治（60歳）

あけましておめでとうございます。節目を迎える歳という
ことで、背筋を伸ばして新たな気持ちで物事に当たろうと思
う反面、できる事には限りがあるし寄る年波とフレイルには
勝てないかと思ってしまいます。数えてみると、仕事を始
めてから30年が経ちました。惰性とも言えますが、開業当初
から待合室にある水草水槽のメンテを続けて、楽しんでおり
ます。最初の頃は色々な水草や熱帯魚を購入してレイアウト
してましたが、今となってはツートンとグッピーだけが生き残りました。もう何年も買い足しをして
ないので新しい遺伝子を交配しないとだめですが、それでも100匹ほどが命をつないでいます。秋に還
暦を迎えますが、オンライン請求義務化などの世の中の流れに、私自身も生き残れるよう頑張らなけれ
ばと思うこの頃です。今年もよろしくお願いします。



新宿末廣亭と私(与太郎は強い)

浅口歯科医師会

淵野 秀木（60歳）



東京へ勉強会やセミナーに行った際に、時間があれば立ち寄る場所はある
ますか？ 私は新宿三丁目にある新宿末廣亭に行きます。

現在の建物は明治30年（1897）のもので、まさに寄席（よせ）の世界に引
き込んでくれます。中に入ると、タイムスリップしたような気持ちになりま
す。

なぜか、落語を聞くと幸せになります。落語には本当の悪人が登場しない
からでしょうか？ 落語には、クマさん、八つつあん、ご隠居、若ダンナ、
与太郎などさまざまな人物が登場します。私はその中でも与太郎が大好きで
す。できれば与太郎になりたいぐらいです。

与太郎はぼんやり者ですが、バカではありません。与太郎にしか見えない世界があるのです。皆に愛
され大切にされ、与太郎もまた皆のことを大切に思っています。与太郎がいるから世の中は明るく、長
屋の人も幸せに暮らすことができるのです。

私も還暦を迎えるとはいえ、まだまだ心の持ち方を学ぶことが多い毎日です。今こそ与太郎になって
老後を乗りきりたいものです。

新年の抱負

勝英歯科医師会

岡本 泰樹 (48歳)



あけましておめでとうございます。

今年で4回目の年男を迎えました。2023年の1月に先代の院長から歯科医院を引き継ぎ、早いものでもう一年が経ちます。先代の院長の助言、スタッフ達の頑張りもあり何とかやってこれましたが、改善すべきことも多々あり、経営の難しさを痛感しております。今のところ診療に支障はきたしていませんが、椅子から立ち上がった時白衣のボタンがはじけ飛んだり、知らない間に白衣の脇の下に穴が開いているのを見て、健康面での不安を感じてしまいました。

院長1年目の昨年は余裕がありませんでしたが、今年からは、運動不足解消を念頭において、診療と身体のメンテナンスを両立させてより良い一年にしたいと思います。

新年のご挨拶

岡山市歯科医師会

浜崎 健介 (48歳)



あけましておめでとうございます。

自分の年齢にも年を重ねるごとに無頓着になり今回の原稿依頼で年男48歳になることを知った次第です。

子どものころ親世代が「1年過ぎるのが早い」と言っていたことが理解できませんでしたが、ここ最近「1年過ぎるのが早い」と思わず言っている自分がいます。実は感覚的な話ではなく、この現象は「ジャンネーの法則」と呼ばれるもので、簡単に言うと歳をとるにつれて自分の人生における「1年」の比率が小さくなるため体感として1年が短く感じるということです。例えば48歳にとっての1年は人生の48分の1であり、12歳にとっての1年は人生の12分の1となり、48歳では12歳よりも1年を4倍短く感じるそうです。

今まで以上に1日1日を大切に、2024年を実り多い年にしたいと思います。

先生方にとりましても素晴らしい1年になりますようお祈り申し上げます！



新年のご挨拶

岡山市歯科医師会 平野 和幸（48歳）



あけましておめでとうございます。気づけば今年4度目の年男を迎えます。

開業して18年目を迎え、これも今更ながらですが家族と従業員、またうちのクリニックに関係してる皆様に支えられてここまでやってこれたと感謝しております。アラフィフにもなりましたので、今までいただいたご恩をこれから少しずつでも返していければと思います。しっかり目も見えづらくなり、お酒も次の日は地獄と何かと衰えを感じますが、感謝の気持ち、常にいろいろな方に支えられている、いろいろな方に迷惑もかけてることを忘れないよう今年1年頑張っていきたいと思います。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 横道由記子（48歳）



明けましておめでとうございます。今年は辰年ということで、4回目の年女となりました。開業して10年、長男は成人式を迎え50歳目前の今年、改めて健やかに元気に過ごせていることに感謝しつつ、今後も元気に役割を全うしていきたいと強く思うようになりました。

子供の頃から苦手意識があり、運動の習慣がなかった私でも気軽に続けられそうな「バランスボール」を今年は家族や患者さんたちと楽しみたいと思っています。

バランスボールは、昨年からご縁あって患者さんとしていらした、講師の先生に教わり、音楽に合わせて弾んでいるだけで身体も心もスッキリします。バランスボールでダンスまで踊る先生に憧れつつ、リビングに置いたボールで日々の隙間時間に楽しんでおります。

今年は、小児の患者さんや親御さんに姿勢や呼吸のために楽しく続けられる体験会も計画しています。効果的に家族で楽しめる健康づくりのポイントをプロから学んで、地域の皆様と一緒に元気に続けていきたいと思っています。



新年の抱負

岡山市歯科医師会

岡野 敬陽 (36歳)

あけましておめでとうございます。

開業して2年が経ちました。紆余曲折ありながらも無事に院長業務が出来ているのは妻とスタッフのお陰であると痛感しております。先日とあるスタッフから「院長は本当に歯に興味があるんですね（笑）」とお褒めの言葉をいただきました。

我が家は私と妻、6歳の長女と4歳の長男、2歳の次男と、研修医の時に飼い出した猫2匹の賑やかな家族構成です。去年から長女と長男が「自転車に乗りたい」「体操がしたい」と言い出しました。子供からの要望が出た事に親として嬉しく思う反面、本当に続くのか、出来るのかと色々な事を考えた結果、自転車を買ひ、体操の教室に入る事に。当初の不安を他所に、子供たちは楽しみながら成長しています。現在は自転車に乗って公園に行き、逆上がりに取り組んでいます。

『これを知る者はこれを好む者に如かず。これを好む者はこれを楽しむ者に如かず』

私自身まだまだ未熟で目の前の事をこなすことに精一杯ですが、楽しみながら仕事をする事を今年の目標に掲げようと思います。



新年の抱負

岡山市歯科医師会

清水 健介 (36歳)



明けましておめでとうございます。この度、会報に私の抱負を綴らせていただく機会を頂き、心から感謝申し上げます。

昨年は私の人生の大きな節目となり、開業医としての第一歩を踏み出すことができました。新しい挑戦は多くの困難を伴いますが、それと同時に無限の可能性と新しい発見をもたらしてくれます。今年の抱負は、新しく開業した医院と本院をうまく連携し、一層のサービス向上を目指すこと。両医院が協力し合い、患者さん一人ひとりにとって最適な治療を提供できるよう努力して参ります。

また、私の趣味であるトレーニングは、身体だけでなく心も鍛えるもの。トレーニングを通じて学んだ精神的な強さや忍耐力を歯科医師としての業務にも活かしていきたいと考えています。健康的な身体と心を維持し、患者さんに安心と信頼を提供できる歯科医師であり続けることが私の目標です。

最後に、私の成長と医院の発展には諸先輩方のご指導、ご鞭撻が欠かせません。これからも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。新しい年も皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

新年の抱負

和気歯科医師会

鈴木 将之 (36歳)



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は辰年、龍のように上昇の年となりますよう、新年の抱負を述べさせていただきます。仕事においては、まずはスタッフが毎日定時で帰れるよう、業務効率化に取り組みます。昨年はありがたいことに患者さんから感謝の言葉を頂くことが多くありました。これもスタッフのみんなのおかげだと感謝しております。今年も地域のみなさんに安心して通院して頂けるよう、スタッフ一丸となって日々楽しく従事していきます。

私生活においては、以前から始めようと思いつつ先延ばしにしていたゴルフを始めたいと思っています。日々体力不足を痛感しており、適度な運動とリフレッシュができるゴルフは体力面、精神面で良い影響を与えてくれそうです。

2024年も実りある年となりますように。本年もどうぞよろしくお願い致します。

新年の抱負

岡山市歯科医師会

八田 昂大 (36歳)



あけましておめでとうございます。

私は3回目の「年男」を迎えます。

昨年3月に大学を退職後、8月に開業し、あっという間に新年を迎えました。開業後は大学時代とは異なる環境に悪戦苦闘しながらも、家族やスタッフや関係者の皆様に助けられながら充実した日々を過ごしております。

今年は、歯科臨床技術の向上のために、今まで学んでこなかった分野のセミナーなどに積極的に参加し、地域の皆様によりよい医療を提供できるように勉強したいと考えております。

まだ歯科医師会に入会して間もなく、分からない事が多々あり、至らぬこともあるかと思いますが、これまで以上のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、年男のご挨拶とさせていただきます。



新年の抱負

瀬戸内市歯科医師会 久富 康弘 (36歳)



執筆のご依頼を受けてから、恥ずかしながら年男についてよく知らない
と思い先ずは調べてみました。『年男は、生まれた年と同じ十二支の年を
迎えた男である。例えば、卯年生まれの男の場合、12年毎の卯年に年男と
なる。ただし、生まれた年には、年男とはならず、その12年後が最初の年
男である。還暦の者は必ず年男である』

なるほど、私は今年人生3回目の年男で、還暦を迎える頃には5回目だ
ということが分かりました。年男はさぞかし良いことばかりかと思いき
や、実は縁起が良いとも、厄年と重なる年があるからあまりよくないとも
言われるようです。昨年を振り返ると、良いことも、悪いこともあったな
あと。そして、年男の今年も良いことばかりではなく、あまりよろしくないことも起こるのだろうなあ
と。仕事を続けていく上で大切と感じることは、年男のような「外から」やってくる良い悪いにとらわ
れず、自分の「内から」湧き出る想いに正直であることだと思います。

今年もまた、地域医療への貢献のため日々精進していきます。会員の皆様にとってより良い1年であ
りますことをお祈り申し上げます。



Monthly Dental News Review (233)

2023年

▶11月15日(水)

周術期等口腔機能管理の状況

中医協で調査結果報告

「行っていない」57.4%

周術期等口腔機能管理の実施状況は、「外来診療のみ行っている」が22・9%、「訪問診療のみ行っている」が0・2%、「外来、訪問診療とも行っている」が3・1%に留まり、「行っていない」が57・4%を占めている。10日の中医協総会で示された「歯科医療機関における院内感染防止対策の評価等に関する実施状況調査(概要)」によるもので、同管理料を算定していない理由では、「該当する患者がいないため」が74・3%だった。

▶11月24日(金)

歯CAD材料に新機能区分「松風ブロックPEEK」

12月から保険適用

CAD/CAM冠(歯CAD)材料の機能区分が新たに設けられ、「松風ブロックPEEK」がC1(新機能)で12月から保険適用される。22日の中医協総会で承認されたもので、大臼歯に使用した場合にのみCAD/CAM冠(1歯につき)1200点を算定できる。償還価格は6150円。設けられる機能区分は「CAD/CAM冠材料V」。算定留意事項によると、「同V」使用した場合に材料名とロット番号の記載した文書(シール等)を保存・管理する必要がある。また、「同V」を使用したCAD/CAM冠を装着する場合、歯質に対する接着力を向上させるためにサンドブラスト処理とプライマー処理を行い、接着性レジンセメントを用いて装着することと記載されている。

▶12月1日(金)

医療経済実調中医協で見解

支払側「歯科診療所は黒字」
診療側「医院経営はひっ迫」

中医協の第569回総会が1日に開かれ、第24回医療経済実態調査の結果に対して診療側委員、支払側委員それぞれから見解が示された。歯科診療所に関して、支払側の健康保険組合連合会理事の松本真人氏は、個人も医療法人も黒字になっている点を指摘。一方で日本歯科医師会副会長の林正純委員は、約8割を占める個人立歯科診療所の直近2事業年の医業収益が落ち込む厳しい状況にあるとして、抜本的な対応が必要と訴えた。

診療側の見解では、医科も薬局も含めて、「医療機関等はコロナ前と比較しても厳しい経営を強いられ、いることが明らかとなった」と強調。「コロナ禍の医療費減を十分に補填する間もなく、医療機関等は医療従事者の賃上げや物価高騰への対応を求められており、非常に厳しい状況にある」と述べ、「診療報酬という公定価格で運営する医療機関等にとって、賃上げや人材確保を継続的かつ安定的に行い、物価高騰にも対応するためには、十分な原資が必要」と次期診療報酬改定での対応を求めている。

▶12月4日(月)

ここ20年の歯科診療所数
2016年ピークに減少傾向

歯科診療所数は、ここ20年間で2016年に6万8940施設とピークを迎え、直近の22年は6万7755施設と、ピークより1185減の減少している。厚労省の医療施設調査の03年から22年のデータを比較したもので、各年10月1日時点の数。都道府県別に見ると、歯科診療所数のピークの年はまちまちで、16年に9府県、04年と19年に5(府)県、09年と10年に4件がピークを迎えている。

▶12月6日(水)



■“大使”の立浪監督も出席…歯磨きや定期検診を呼びかけるイベント 歯ブラシの選び方なども指導 名古屋(東海テレビ/11月27日)

■子供の視力低下、深刻化 歯科お手本に、眼科医との連携模索(産経新聞/11月28日)

■プロフェッショナル 歯科技工士・牧田絵梨奈さん 3Dデータ駆使 歯の機能カバー(産経新聞/11月28日)

■整形手術に失敗した医師「鏡を見なければいい」…急増中の“悪徳美容クリニック” 信じられない実態(SPA!/11月29日)

■鈴木おさむ氏 歯の再生医療手術を受ける「右がボロボロ」「ご飯が食べない」(東スポWEB/11月29日)

■流行シーズン突入、危険水域が近づくインフルエンザへの対策は？ 歯みがきや食事で強化、口腔バリアの重要性(夕刊フジ/11月29日)

■初診7000円超へ、大病院引き上げ次々 紹介状なく受診するとかかる「特別料金」、対象拡大(朝日新聞DIGITAL/11月28日)

12月の歯科界トピックス

12/8 参院選の組織代表に比嘉氏
日歯連盟評議員会で正式に決定

12/11 診療報酬改定 中医協見解
支払側「安易な引き上げはない」
診療側「大幅なプラス改定を」

12/12 診療報酬改定 基本方針固まる
社保審医療保険部会・医療部会で

12/13 介護報酬改定の審議報告案が提示される
日歯は概ね賛同

12/14 中医協 厚労大臣への意見取りまとめ
支払側と診療側の意見を併記

12/15 社保・9月歯科診療分
前年同月比 件数+5.6% 点数+5.5%

12/18 歯学生共用試験の要綱
厚労省分科会にて CATOが提示

12/19 口腔細菌叢の土台 1歳6か月で形成
九大歯学部予防医学分野の研究

12/20 歯科の改定率はプラス0.57%
令和6年度診察報酬改定 厚労相と財務相が合意

12/21 「改定率は医療界団結の結果」
三師会合同会見で 日医の松本会長

第4回 社会保険部検討委員会報告

令和5年11月11日(土) 16:00～

1. 報 告

(1) 新入会員

10月 新入会員 なし

(2) 支払基金 支部運営委員会

10月16日(月) 14:00

・2023年7月診療分

前年同月対比 支払額 103.9% 件数 104.2%

前 月 対 比 支払額 102.2% 件数 105.1%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

2023年6月診療 岡山県 1,400.1点 全国平均 1,306.6点

2022年6月診療 岡山県 1,381.8点 全国平均 1,309.2点

前年同月対比 岡山県 101.3% 全国平均 99.8%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

2023年6月診療 岡山県 1,181.7点 全国平均 1,116.6点

2022年6月診療 岡山県 1,171.1点 全国平均 1,115.1点

前年同月対比 岡山県 100.9% 全国平均 100.1%

(3) 令和5年度社会保険指導者研修会 10月16日(月) 13:00 日本教育会館(一ツ橋ホール)

田頭 常務理事, 後藤 理事, 佐伯 理事

支払基金: 松三 副審査委員長, 国保連合会: 佐藤 審査委員

(4) 岡山県医療費適正推進協議会 10月18日(水) 13:00 杜の街グレイススクエア貸会議室 佐伯 理事

(5) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会 10月25日(水) 13:30 田頭 常務理事

歯科の新規指定医療機関なし

(6) 社会保険部小委員会 11月8日(水) 20:00 県歯事務局

田頭 常務理事, 佐伯 理事, 太田 検討委員

(7) 個別指導 11月9日(木) 14:00 ピュアリティまきび 立会: 田頭 常務理事, 佐伯 理事

(8) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

2023年6月診療 国保 1,436.1点 後期高齢者 1,573.8点

2022年6月診療 国保 1,444.0点 後期高齢者 1,590.5点

前年同月対比 国保 99.5% 後期高齢者 99.0%

- (9) 社保相談窓口報告
- (10) 地区伝達講習会報告
- (11) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 新入会員社保研修会 11月11日(土) 18:30 もも丸ホール
- (2) 令和5年度 第2回 岡山県国民健康保険運営協議会 11月16日(木) 14:00 県庁 田頭 常務理事
- (3) 大阪歯科大学歯学部同窓会岡山県同窓会社保講習会
12月2日(土) 15:00 ホテルグランヴィア岡山 大島 検討委員
- (4) 個別指導 12月4日(月) 14:00 立会: 田頭 常務理事
12月7日(木) 14:00 ピュアリティまきび 立会: 佐伯 理事
- (5) 審査・検討小委員会 12月9日(土) 15:00 601会議室
1月13日(土) 15:00 601会議室
- (6) 第5回 検討委員会 12月9日(土) 16:00 702・703会議室
第6回 検討委員会 1月13日(土) 16:00 もも丸ホール

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ & A」について
- (3) 「地区歯科医師会からの質問」について
- (4) 新入会員社保研修会について
- (5) そ の 他

～検討委員の独り言～

数十年ぶりの円安と地政学的リスクによる原材料価格の高騰により急激な物価高に見舞われている今日この頃。

一般の企業であれば、材料費を商品価格に転嫁して売上をアップさせることも可能であろう。それを給料として還元すれば、もしかしたら理想的なインフレとなり日本経済も復活するかもしれない。

歯科医院ではどうだろう？ 自費診療はともかく保険診療においては価格転嫁は不可能である。だからといって給料を据え置くわけにもいかない。請求のテクニックを磨きながら、来たる改定が空気を讀んだ大幅プラスとなることを微粒子レベルの期待とともに待つのみである。

大塚 壮一郎（井原歯科医師会）

令和5年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 ～インプラント時代の義歯の逆襲！総義歯編～



令和5年11月26日(日)もも丸ホールにて、講師に山形県東根市 佐藤歯科医院ラ・フランス オフィスの佐藤勝史先生をお招きし、「高度吸収顎堤時代のSuction Denture！」と題して岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会を開催した。

会場参加は45名、ZoomでのWeb参加は143名だった。

講演の冒頭では50年前と比較すると歯周病治療の進歩から無歯顎になる年齢の遅延、平均寿命の延伸等の要因により『高度吸収顎堤難症例』が年々増加している現状を説明された。高度吸収顎堤患者の口腔内では、歯槽骨の吸収のみならずレトロモラーパッドの変形や開口時の舌下ヒダを含む口腔底の迫り上げ現象などの諸条件が悪化し、総義歯の吸着および安定が困難になってくる。そのような難症例に対する治療のポイントや対処法を症例や動画を交え、以下の順に大変わかりやすく解説していただいた。

Part. 1：下顎無歯顎口腔内の条件と吸着の関連性

Part. 2：スタンダードメソッド（吸着下顎総義歯製作法）

Part. 3：アドバンスメソッド（下顎無歯顎高度吸収顎堤症例の対処法）

Part. 4：Digital Denture

講演後の質疑応答では会場やWeb上からも骨隆起やフラビーガムへの対応方法や機能印象時の技術的な疑問などの多数な質問が挙がり、約3時間の講演時間があっという間に過ぎるほど内容の濃い講演会だった。

佐藤先生のご講演を拝聴し、ラボスキャナーを使用したミリングデンチャーや3Dプリンターを使用した3DプリントデンチャーなどのDigital Dentureの技術の進歩は興味深いものであった。また私自身も下顎無歯顎高度吸収顎堤症例に苦慮した経験があり、本講演で得た知識を明日からの臨床に活かしたいと思った。

(磯島大地)

配信音声の不具合により講演開始が遅れましたことお詫び申し上げます。

佐藤先生への質問と回答

Q 大きな舌側の骨隆起は覆うべきですか？避けるべきでしょうか。

A 覆ってください。覆って口腔底に床が接していれば辺縁封鎖が完成します。

但し、義歯SET後セトリング（沈み込み）が起こり、骨隆起部に当たりが出やすいのでよく調整してください。どうしても当たりが取れない場合は、同部を削合して安定義歯として使用しますが、経年的に見ると骨隆起は小さくなるので、頃合いを見てからのリライニングを推奨します。



Q 下顎で陥没型の顎堤の方がいらっしゃり、いろいろやっていますが、吸着は難しいです。これからも頑張ってください。

A 今回の講演を参考にして頑張ってください。

Q 高齢者で口腔乾燥から吸着が得られにくいケースの対応策など何かありますか。

A ドライマウス用のジェルを使用してもらったり、唾液腺マッサージなど、色々な対応策が発表されていますが、最終的に軟性裏装で逃げざるを得ない症例もあります。

Q 吸着する義歯を作製するのに印象が重要なのはもちろんですが、印象以外にも義歯の材質など関係しますか。

A やはり適合の良い材料及び重合システムを推奨します。

Q 顎堤吸収の激しい症例は、保険診療で請求されているのでしょうか。

A しています。自費の場合は、治療用義歯を製作して最終義歯という流れになります。

Q 義歯の3Dプリンター製作の必要性には大いに賛同します。健保にも早期に取り入れて欲しいと思いますが、マグネットアタッチメントの様に著しく低い保険点数では実質的にできなくなっています。そのあたりの対策を考えた取り組みが必要だと思います。

A 私もそう思います。

医療管理ニュース Vol.87

税制優遇制度「NISA（少額投資非課税制度）」をご活用ください。

2024年からNISA制度の抜本的拡充・恒久化が図られ、新しいNISAが導入されます。

【新しいNISAのポイント】

・ 年間投資上限額の引き上げ

現行NISAでは、「つみたてNISA」が年間40万円、「一般NISA」が年間120万円が投資額の上限でしたが、新NISAでは「つみたて投資枠」が年間120万円、「成長投資枠」が年間240万円まで、年間上限額が引き上げられました。

・ 「つみたて投資枠」と「成長投資枠」の併用が可能

これまでの制度では「つみたてNISA」と「一般NISA」は選択制で併用することはできませんでした。が、新NISAの「つみたて投資枠」と「成長投資枠」は併用することが可能です。

・ 非課税保有期間が無期限

現行NISAでは、「つみたてNISA」は20年間、「一般NISA」は5年間の非課税期間でしたが、新NISAではともに無期限となり、保有期間に関係なく非課税で運用が可能となりました。

・ 生涯非課税限度額の設定

新NISAでは、1人あたり合計1,800万円の生涯非課税限度額が設定され、「成長投資枠」ではそのうち最大1,200万円まで利用可能です。

項 目	現行NISA		新NISA	
	つみたてNISA	一般NISA	つみたて投資枠	成長投資枠
最大利用可能額	800万円	600万円	1,800万円	
				1,200万円(内数)
年間投資上限額	40万円	120万円	120万円	240万円
非課税保有期間	最大20年	最大5年	無期限	
制度選択	併用不可		併用可	
制度実施期間	～2023年末		2024年1月～制度恒久化	
投資対象商品	長期・積立・分散投資に適した一定の投資信託	国内および外国の上場株式・ETF・公募株式投信・REIT等	つみたてNISAと同じ	国内および外国の上場株式・ETF・公募株式投信・REIT等（一部対象除外あり）

新NISAを始めるには、証券総合取引口座の開設（銀行などの場合は、銀行口座とは別に投資信託口座の開設）とNISA口座の開設が必要です。

新NISAに移行することにより、制度が大幅に拡充され、運用の幅も大きく広がります。そして、運用の幅が広がれば、税制上のメリットも大きくなるため、より資産を効率的に増やすことが可能です。新NISAの制度について正しく理解して、資産形成の手段として活用することをぜひご検討ください。

詳しくは、

新しいNISA

検索

（副委員長 丸濱功太郎）

ウーマノミクス会議

自民党岡山県女性局・岡山県歯科医師会女性活動支援部

令和5年11月20日(月)県歯会館にて
標記会議が開催されました。当会議
は、自民党岡山県女性局の議員の
方々が“さまざまな各種団体の女性
との意見交換を通して、業界の課題
やニーズを抽出する”という目的で
開始された活動とのことです。参加
者は、自民党岡山県女性局から木口
京子局長、正木 美恵次長、福島 恭
子政策委員、安東 真理政策委員、



中川 ひろみ事務局員、岡山県歯科医師連盟から小見山会長、野崎副会長、清水理事長、女性活動支援部からは9名の委員、そして事務局田淵さんの計の18名でした。参加者各々の自己紹介の後、男性陣は退席されました。“政治家の方々とテーマを決めない会議”ということで最初は双方に緊張もありましたが、差し入れされた清水先生の手作りチーズケーキが期待を超えておいしかったため、全員があっという間に完食し、和やかな雰囲気になったまま自然に会議がスタートしました。冒頭、小見山連盟会長から、女性歯科医師の働き方の多様性と将来性についての意見や、岡山県の障害者歯科診療の実態について話があったこともあり、委員からは、自身がキャリアを積む中で感じた壁や、医療現場で働く子育て中の女性が望むサポートについて、また障害者の歯科診療で日々感じていることなどが伝えられました。他にも、子供の口腔機能低下の増加やその原因、虐待児童の実態や介護負担の性差、少子化対策への不満に独居高齢者への対応などなど、性別や歯科業界に拘わらない、多岐に渡る意見や要望が発言されました。議員の方々は終始メモを取りながら熱心に耳を傾けられており、現役歯科医師が感じているリアルな声を伝えられたと思います。議員の方から見た歯科業界や、政治の世界での女性の立ち位置の話なども聞いてみたかったのですが、今回は時間が足りず叶いませんでした。

「ウーマノミクス」とは「ウーマン」(女性)と「エコノミクス」(経済)を組み合わせた造語で女性の活躍による経済の活性化を意味します。働き方改革や子育て・復職支援など、女性の活躍を支援する制度は次々と導入されています。制度が形だけでなくしっかり活用されるためにも、今回のような機会を通して、現場のリアルな声を伝えることが大切だと思いました。

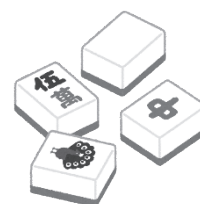
(委員長 沼本庸子)

令和5年度 レクリエーション大会のご案内

麻雀

久しぶりの麻雀卓を囲んでの懇親会！豪華賞品と飲み物を用意しております。
多数のご参加をお願い申し上げます。

日 時 令和6年2月18日(日) 午後2時
場 所 麻雀カボ（中国銀行駅前支店西隣）
岡山市北区本町2-4 若林ビル5F
TEL 086-224-7797



※お車は近隣の駐車場をご利用ください。

参 加 費 3,000円（診療報酬より引き落としさせていただきます）

締 切 令和6年2月5日(月)までにFAXシートにてお申し込み下さい。
※参加者の方には、後日詳細をご送付致します。

ご不明な点は担当 水野（TEL 0869-24-1177）までお問合わせ下さい。

おかやま新発見

紹介します！私の地区のとおき♡

岡山市歯科医師会

おしゃれスポット問屋町と周辺の隠れた名店

岡山市内には、後樂園や岡山城など多くの観光名所があります。そんな中、おしゃれスポットといえ
ば？と聞かれたときに候補に挙がる地域として、岡山市北区の問屋町エリアがあります。

問屋町は岡山市北区の南西部、JR北長瀬駅から南へ約800mに位置し、繊維問屋と飲食店、医療・雑
貨店が同居する町です。約13haの地区には約50の卸業者のオフィスと若手経営者による60以上の小売
店が入居し、倉庫などを改造した店舗は現在も増加しています。

週末や祝日には流行に敏感な若者でいっぱいになるこのエリアですが、実は大人が訪れたいお店もい
っぱいあります。その中で私がこれはというお店をいくつかご紹介できればと思います。

まずご紹介するのは『Pocket Garden (ポケットガーデン)』さん。おしゃれなカフェや飲食店が並ぶ
一角にあるこのお店。店内はどこか懐かしさもありつつ、オシャレな家具で華やかな雰囲気がありま

す。緑も多く仲良しのお友達やご家族とゆっくりとお茶をするのにも、安心して入れて落ち着きます。おすすめはサラダにかかるコーンドレッシング。程よい酸味とコーンの甘みが絶妙で、大人から子どもまで不思議と食欲をそそる味。メインもハンバーグやパスタ、ステーキなど種類も豊富でボリュームも十分、きとおなかいっぱい、満足のいく一食になると思います。夜も開いているので、市内を観光した帰りに立ち寄ってみてもいいかもしれません。

続けてご紹介するのは、昨年度出来たカレー屋『edo』さん。以前は内山下の他店舗で場所を間借りしてお昼にカレーを出されていて、大人気となり問屋町に出店されました。いつもお客さんでいっぱいです。店内はシンプルながらおしゃれで、お店に入って感じるカレーのにおいと絶妙にマッチ。気になるカレーは、お肉にお野菜にサラダにお豆、色々な具材をワンプレートに載せて程よくスパイシーなお味。ワンプレートなので食べる部分によって感じる味が全然変わり、それぞれ楽しんでいるとあっという間になくなってしまいます。「一つの味じゃ物足りない！」「あいかけカレーを楽しんでみたい！」というような方には垂涎の一皿です。

さて、今ご紹介した二件以外にも問屋町エリアにはまだまだ多くのお店がありますが、実は近いエリアに隠れた名店がいくつもあります。その一つ目として、ラーメン『小紫』さん。問屋町エリアから車で2、3分程度の住宅街のマンションの一階に入っていて、お昼時はいつも駐車場までいっぱいです。おすすめはなんと、マヨラーメン（塩）。そう、マヨネーズラーメンです。とろとろのチャーシューに、もやしもたっぷり、その上ボリューム満点、マヨネーズの程よいコクと意外にさっぱりとした塩味が絶妙のラーメン。ラーメン好きの方も多いとは思いますが、ありそうでなかった一杯として出会えるかもしれません。



最後に、せっかくですからスイーツのお店をご紹介します。岡山市にお住まいの方には有名な洋菓子店アンフルールさんが昨年プロデュースした『2626ドーナツ』さん。テレビでご覧になられた方も多くいらっしゃるかもしれませんが、アンフルールさんの敷地内駐車場のトレーラーでお持ち帰りをメインに販売されています。外観などはとってもアメリカン。気になるドーナツは、もちもち&ふわふわ食感で見た目がポップなものもいっぱい。目玉がついたモンスターなる異名のドーナツは見た目もかわいくお子さんに大人気です。お土産に買っていかれたら喜ばれること間違いなしです。

以上、実はこのエリア近辺に住んでいる私の独断と偏見で選んだお店のご紹介となりました。カフェやおしゃれなお店があるのは知っているけれど、若い子たちのエリアだろうと思っていたそのあなた。それだけではありません。確かにそういったお店もいっぱいありますが、年齢を問わず訪れることのできる美味しいお店も色々あります。どうぞ天気の良いお休みの午後、ドライブ&お散歩がてらお越しになられてみてはどうでしょうか。



(モニター 後藤桂太郎)

岡山市歯科医師会

第220回 学術臨床放談会のご案内

岡山市歯科医師会では、下記内容にて講演会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回は、医科歯科連携、病診連携を深めるために、荒木先生をお招きして泌尿器科疾患についてお話をさせていただきます。自分自身の健康においても、泌尿器科疾患は隣接医学の中でも理解を深めておきたい分野の一つかと思います。

講演当日は質疑の時間を長くとり、様々なご質問に答えていただけることになっています。

お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数の先生方並びにスタッフの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和6年2月7日(水) 20時～21時30分

場 所：岡山県歯科医師会館2F もも丸ホール

演 題：「歯科医療従事者に知っていただきたい泌尿器科疾患」

講 師：荒木 元朗 先生（岡山大学学術研究院医歯薬学域泌尿器病態学 教授）

講演抄録文

泌尿器科は外科と内科の両方の要素を兼ね備えた診療科であり扱う疾患は幅広い。前立腺肥大症、過活動膀胱、排尿障害、尿路結石、前立腺癌、膀胱癌、腎癌、腎機能障害などの日常診療でよくみる歯科医師に知っていただきたい泌尿器科疾患について概説する。また最近の話題としてロボット手術、腎移植、などの現状についてもレビューする。

1. 手術支援ロボット（da Vinci サージカルシステム、国産ロボット Hinotoriなど）手術、いわゆるロボット手術が急速に普及している。岡山大学は国立大学病院では初めてda Vinciを導入した。前立腺癌、腎癌、膀胱癌など癌の手術の多くはロボットで手術を行っている。

ロボット手術の特徴は以下の3つである。

- 低侵襲：傷が小さい、出血が少ないという従来の腹腔鏡手術の利点を保持
 - 良好な視野：拡大視野かつ三次元視野（3D）
 - 細かい操作が可能：手術操作を行う鉗子が関節機能を有し、人間の手以上の細かな作業が可能
- 癌以外のロボット手術では岡山大学は日本初の腎盂尿管移行部狭窄症に対する腎盂形成術、ヨーロッパ・アジア初、世界第4例目のロボット自家腎移植にも成功した。

2. 腎移植

腎不全の患者は増加しており2021年末時点で透析患者は約35万人となっている。岡山大学の腎移植の成績は1年生存率 100%（世界平均91%）・1年生着率 100%（世界平均92%）となっている。血液型の合わない腎移植も行っているが血液型の合う腎移植とくらべても成績は同等である。

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会

倉敷市内歯科医師会協議会主催 令和5年度 第24回介護保険セミナー

内 容：介護関係の講演経験豊富な介護士・芸人レギュラー（あるある探検隊，吉本興業所属）による講演会。『介護×笑い＝笑顔』をメインテーマとし，多くの人に介護の世界を知ってもらえると思います。一般市民の参加大歓迎です。奮ってご参加ください。

演 題：『介護×笑い＝笑顔』～介護のこと知ってはります？～

講 師：レギュラー（吉本興業）

日 時：令和6年3月3日（日曜日）13：00～14：30

場 所：くらしき健康福祉プラザ 5Fプラザホール

対 象 者：一般市民，医療介護福祉関係者

参 加 費：無 料

申込方法：QRコード か FAX：086-426-9200

定 員：先着289名（2月24日締切）

お問合せ：倉敷歯科医師会 TEL：086-422-2122



和気歯科医師会

ランチプロジェクト活動（備前市）

令和5年11月11日(土)に備前市総合運動公園体育館にて「備前市ふれあい福祉祭り」と共催して「こども応援フェスタ」が開催され、その中で他の福祉団体と共同開催して、和気歯科医師会はランチプロジェクトを実施しました。

新型コロナウイルス感染症も5類になり普通開催となりました。飲食のブースもたくさん出店してコロナ前と同様の福祉祭りになり、賑わいが戻ってきました。

和気歯科医師会のブースでは3名の歯科医師が唾液検査と口腔細菌検査を実施しました。唾液検査ではカリエスリスクや歯周病感染リスクをグラフにしてプリントアウトして来場者の口腔状態を説明し、虫歯予防や歯周病予防の説明ツールにしました。口腔細菌検査では実際に自分の口腔内細菌を位相差顕微鏡で見ていただき、多くの方が細菌の多さに驚いていました。

岡山県歯科衛生士会からは4名の歯科衛生士を派遣していただき、ブラッシング指導、歯科相談などをしてもらいました。小さなお子さんをマットの上で寝かせ歯磨きをしたり、2、3人の兄弟、姉妹を同時に口腔衛生指導をしたり、賑やかながらもしっかり取り組んでもらえました。また高齢者や障害者の来場者も多く、その付き添いの方たちに対しても、時間をかけて説明をしてくれました。

イベントの後半にはもも丸も登場し、他の着ぐるみ3体と一緒に会場を一周して、子供たちに抱きつかれて賑わいを増してくれました。

参加して頂いた先生方や歯科衛生士の方々の協力のおかげで無事に終えることができました。

(和気歯科医師会会長 久本昌弘)



玉島歯科医師会

第15回 たましま歯と口の健康フェア

玉島歯科医師会では、11月12日（日曜日）に玉島市民交流センターにて「第15回たましま歯と口の健康フェア」を開催しました。昨年はコロナ禍で開催中止後の再開ということで併催の玉島ふれあい物産展の来場者も以前程でなかったこともあり健康フェアの会場への入場者も少なかったですが、今年はスタートから歯科医師会のブースにも多くの来場者がありました。ようやく日常が戻ってきた事が実感できた一日でした。

今年のブースは虫歯・歯周病検診、岡山大学口腔外科よりご協力いただき口腔がん検診、輪投げコーナー、くらしき3ベジプロジェクトのビデオコーナー、パネル展示を行いました。輪投げコーナーでは参加者に景品と川西先生お手製のキティーちゃんマグネットがあり子供たちで大盛況でした。3ベジとは「＜ベジわん＞野菜（ベジ）を、食事の1番（わん）最初に食べる。＜ベジもぐ＞野菜（ベジ）を、よくかんで（もぐもぐ）ゆっくり食べる。＜ベジもり＞野菜（ベジ）を、たくさん【350g程度】（もりもり）食べる。3つの食べ方（3ベジ）」を習慣づけて、日々の食事から「生活習慣病を予防しよう！」という倉敷市のプロジェクトです。

各ブースの来場人数の内訳は、虫歯・歯周病検診 104名、口腔がん検診 64名、輪投げコーナー 265名、延べ 433名でした。

今回は徐々に日常を取り戻しつつある中でのイベントで、活気と笑顔が溢れ、大変盛況に終える事ができました。

（石田浩之）



児島歯科医師会

お口の健康フェア2023 歯ッピータウン in 児島



児島歯科医師会では11月19日(日)、天満屋ハッピータウン児島店1Fフローラルコートにて、ランチプロジェクト「お口の健康フェア2023 歯ッピータウン in 児島」を開催しました。2020年・2021年は、コロナ禍のため開催を見送り、去年は感染対策

を講じたうえ、実施メニューを減じての開催でした。今年のプロジェクとも、企画段階ではコロナが猛威を振るっていたため、感染リスクの高いと思われる口腔検診・検査・フッ素塗布は、協議のうえ取りやめることになりました。

今回のブースは「お口の相談」、「ふしぎ！光で固まる歯のつめもの」、「歯°ズル競争」、「バルーンアート」のほか、岡山県歯科衛生士会の方々による「オーラルフレイル」、「おやつゲーム」、「あなたに合った歯ブラシを！」、「家族で楽しむパネルシアター」、児島地区愛育委員会の方々による「思春期へのHPVワクチンに関する啓発」、児島地区栄養改善協議会の方々による「3ベジってなあに？」、「お弁当コンクール」と盛りだくさんです。

今回も地域住民の方々を中心に約400名のご来場があり、コロナ流行前に戻ったようです。恒例の福引コーナーからも賑やかな歓声があがっていました。お立ち寄りいただいた皆様には、イベントを楽しみながら歯科・口腔領域の健康について関心を持っていただける良い機会になったと思います。



通算16回目となる今回のプロジェクトも感染対策について協議を重ねた上での開催でした。簡単には終息してくれない感染症流行下でのイベント企画の難しさを痛感します。今後、何も制限されることなく、思いどおりのプロジェクトが開催できる時期が来ることを願っております。

会員にとってはコロナに負けない児島歯科医師会の団結力を再確認した有意義な一日でした。企画・準備から開催当日まで、休日返上でご尽力いただいた皆様、大変お疲れ様でした。

(モニター 滝下幸夫)

「奈良旅行」

真庭歯科医師会 飯田 敬造

最近、時が経つのがすごく早く感じられ、還暦からあっという間に3年がたってしまいました。残りの60代でやりたいのは、全都道府県を観光・ゴルフで制覇することですが、まだ半分近く残っています。特に東日本は全然です。

今回、初の奈良旅行に行きました。きっかけは、テレビ番組に奈良の大仏が出て「大仏を見たことがない」と言うと、妻に「そんな岡山県人がいるんだ？」と返されたことです。わたしたちの世代は、真庭の小学校の修学旅行が、京都・奈良ではなく、渋川・金毘羅宮だったのです。未だ瀬戸大橋もなく宇高フェリーで海を渡る大旅行でした。参道92段目にある虎丸旅館に宿泊しました。「ヘェ〜」という驚きの声でした。

こんな経緯で奈良に行くことになりましたが、思っていたより近く3時間弱でした。トンネルを抜けて大阪から奈良に入ると、全く景色が変わります。「悠久の都・奈良」の雰囲気そのもので、時間の流れが遅く感じられました。

まずは奈良公園、どこに行っても鹿です。糞をよけながら歩き、鹿せんべいをやりながら、今回の最大の目的地である東大寺にたどり着きました。まず、建物の大きさに驚かされました。これが木造!! なかに入り大仏を見上げて、その大きさにまたまた驚きです。どうやって作ったんだ!! その後、興福寺などを見てホテルに帰りましたが、どうやって大仏を作ったか知りたくてスマホで調べたらありました。納得です。まず、山を削って平らにした土地を固め、そこに木と竹で大仏の骨組みを作り、その上を土と石膏で固めます。これが大仏の原型となります。表面に粘土で型を取り、隙間に高温に溶かした銅を流し込むのです。大仏の周りには「たたら」という大きな装置が並び、大勢の人が足で踏んで動かしていました。溶けた銅の温度は1,000度以上。大仏が完成した後、高さ20メートルの柱を84本使って、巨大な大仏殿が作られました。10年かかったそうです。すごい!!



楽しい奈良旅行でしたが、一つ残念なことに、土産物がないのです。奈良の人は欲がないのでしょうか？奈良県民の皆さん〈鹿せんべい・人間用〉はいかがでしょう？

次回は 田井規能 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

令和5年度 教育懇談・懇親会

11月7日(火)岡山プラザホテルで令和5年度教育懇談・懇親会が4年ぶりに開催されました。

木村里栄学院長開会の後、来賓として岡山大学病院副病院長（診療・研究）窪木拓男教授に挨拶をいただきました。コロナ禍で中断や制約を受けていた学院2年生の岡山大学での臨床実習が11月17日(金)から始まりますが、専門的な診断・治療は勿論、病診連携や在宅診療の大切さを学んでほしいと臨床を実体験することの重要性を話されました。また、岡山大学病院副病院長（教育）上岡 寛教授はご挨拶の中で映画「イエスマン」のエピソードをもとに「一つの経験が意味ある人生に変わる、一歩踏み出すことの大切さ」を述べられました。

倉敷市保健所からは家守己恵子主幹が「広い視野を持って、人に寄り添う歯科衛生士になる経験を積んでいただきたい」と述べられました。また、発達に問題はないが、噛むことができない、口の機能の獲得がうまくできていない乳幼児が増えていることなど問題提起をされました。これらを含め、協議題では、コロナ禍でリモート授業を余儀なくされた現3年生が来春国試を受験しますが、例年に比して模擬試験の成績が芳しくないことに対する対策はどうすべきか、定員割れしている学生募集についての対策はどうすべきかなどが挙げられました。

引き続き行われました懇談会では、西岡宏樹会長をはじめ三役、岡山高等歯科衛生専門学院監事を交え、忌憚のない意見交換が行われました。

学院講師と協力団体との連携を深めるとともに今後の学生教育について次代を担う歯科衛生士養成に実りある教育懇談会となりました。

（副教務部長 清水裕雄）



岡山大学公開講座

摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会初級コース（第19回）
開催のお知らせ

近年、急速な高齢化や社会ニーズの変化に伴い、摂食嚥下リハビリテーションへの関心が大きな高まりを見せております。そのような中、平成17年に『摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会初級コース』が開設されました。以降、毎年研修会が開催され、毎回多数の受講生の皆様にご参加いただいております。

第19回から新型コロナウイルス感染症の規制解除に基づき対面での開催としますので、下記のとおりご案内申し上げます。

- 目 的 : 摂食嚥下リハビリテーションに従事する医療・福祉関係職種の
基礎的知識・技術レベルの向上および関係者間でのネットワーク作り
- 主 催 : 岡山大学, (一社)岡山県歯科医師会, 岡山市内歯科医師会連合会,
(一社)岡山県歯科衛生士会
- 後 援 : 岡山大学歯学部第2補綴同門会（鹿朋会）
- 実施機関 : 岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター, 補綴歯科部門
- 実施会場 : マスカットキューブ3階 講義室
- 日 程 : 令和6年4月～7月（全6コマ）全講義19時開始
- 受講資格 : 摂食嚥下リハビリテーションに従事あるいは関心のある方
- 受講料 : 6,000円（岡山県歯科医師会会員, スタッフ, 岡山県歯科衛生士会会員は補助有）
- 申込み期間 : 令和6年2月9日～（予定）

講義内容（予定日）

4月10日	摂食嚥下障害のリハビリテーションと多職種連携 摂食嚥下に必要な健康なかみ合わせ, 健康な咀嚼	杉山岳史 先生 皆木省吾 先生
5月1日	摂食嚥下リハビリテーションの取り組み 摂食嚥下障害と評価	山本道代 先生 山本昌直 先生
5月8日	食環境・ポジショニング 脳血管疾患, 神経筋疾患と摂食嚥下障害	舟木美砂子 先生 出口健太郎 先生
6月12日	口腔機能管理 –口腔のケアとは– 摂食嚥下リハビリテーションの実際	藤原千尋 先生 古西隆之 先生
6月19日	栄養の考え方 リスク管理・胃瘻の考え方	森光 大 先生 田辺俊介 先生
7月3日	訪問歯科における摂食・嚥下リハの実際	村内光一 先生

申込み等の詳細については下記HPをご参照ください

お問い合わせ先:

岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター 担当: 山本・河本・劉

Tel & Fax: 086-235-6823(医局)

URL : <https://www.okayama-u.ac.jp/user/special/>

E-mail : dysphagiaadvance@gmail.com (河本)



第5回 岡山済生会総合病院 医科歯科連携推進研修会 開催のご案内

今回は、地域で取り組む周術期等口腔機能管理～消化器がんシリーズ完結編～として、「消化器がんの化学療法と口腔管理」について、化学療法のスペシャリストである当院の犬飼医師をはじめ、管理栄養士や歯科衛生士による症例を交えた講義を予定しています。医師から歯科への要望等も盛り込んだ内容となっています。多数のご参加をお待ちしております。

■日 時：令和6年2月29日(木) 18:30～20:00

■対 象：歯科医師・歯科衛生士・その他医療従事者

■参加形式：Webのみ（Zoom視聴） ※定員100名程度・無料

■申込み方法

ご希望の方は令和6年2月25日までに、QRコードよりお申込みをお願いいたします。

URL：<https://forms.gle/yUD4AQBhghXLKox5A>からのお申込みも可能です。開催日前日までにメールアドレスへZoom視聴用URLをお送りいたします。

■問い合わせ：担当者 歯科衛生士 園山（dental@okayamasaiseikai.or.jp）までメールをお送りください。



医療法人設立認可申請書の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健医療部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

令和6年度 第1回

事前相談に係る相談用申請書	提出期限	令和6年2月19日(月)
本申請に係る申請書	提出期限	令和6年4月19日(金)

会 員 異 動

11月末日現在 正会員数1,027名

◎診療所の移転

小原 清見 正会員 岡山市 P10
 [新] (診) 〒700-0013
 岡山市北区伊福町1丁目 1 - 5
 KPLUS 1 階
 TEL (FAX兼用) 086 - 254 - 1171

◎番号の変更

大嶋 敏秀 正会員 児 島 P35
 大嶋 裕子 準会員 児 島 P59
 [新] (診) TEL (FAX兼用) 086 - 472 - 2280

(P = 会員名簿のページ)

1 月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費 (社保, 国保10月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除)

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割, 均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料 (令和 4 年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料 (2 月分)

(2) 福祉共済保険料 (2 月分)

11月 会の動き

1 日 8020推進財団 第 2 回情報収集委員会
 2 日 岡山県歯科保健優良校二次審査
 理事会
 広報部編集委員会 (集稿)
 4 日 第 9 回加藤勝信岡山懇話会国政報告会
 7 日 学院 教育懇談会
 8 日 厚生部文化事業部会正・副委員長会
 学術部正・副委員長会
 社会保険部小委員会

第一三共(株)と打合せ
 国保組合 第 2 回四役会
 9 日 和 5 年度岡山県学校保健会第 3 回理事会,
 表彰審査会
 理事会
 B C P 打合せ
 広報部編集委員会 (初校)
 10 日 森脇弁護士事務所との懇談会
 11 日 審査・検討小委員会

	社会保険部検討委員会 新入会員社保研修会 学院 一般推薦入試		
12日	日学歯 学校歯科医生涯研修制度「基礎研修」「更新研修」	18日	「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員 連絡協議会, 懇親会, 会長招宴 (熊本)
13日	令和5年度第2回スポーツ医・科学委員会 (Web) 女性活動支援部会	19日	岡山県災害医療チーム顔合わせ会
14日	総務部調査事業部会委員会・情報管理部会 学院 一般推薦入試合否判定委員会	20日	支払基金 審査運営協議会 自民党県連女性局との意見交換会
15日	都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会 (日歯) 岡山県警「検視実務専科」基礎法歯学講義 医療管理部正・副委員長会 広報部編集委員会 (二校) 総務部調査事業部会委員会・情報管理部会 国保組合 第4回常務会	21日	「国民医療・介護を守るための総決起大会」 代表者打合せ会
16日	令和5年度第2回岡山県国民健康保険運営 協議会 自由民主党岡山県議団「令和6年度岡山県 予算編成に関する各種団体個別懇談会 (陳情)」 理事会	22日	岡山県国民健康保険団体連合会理事会 移動理事会
		23日	福岡県 熊澤榮三先生 旭日雙光章受章記 念祝賀会 (福岡)
		24日	広報部編集委員会 (終校)
		25日	8020推進財団第21回フォーラム8020 山陽リビングメディアと面談 令和5年度秋季歯科医学大会講師打合せ
		26日	令和5年度秋季歯科医学大会
		27日	中国地方社会保険医療協議会岡山部会
		29日	日歯 第1回役員報酬算定審議会 (Web) 岡山県警察本部・岡山県警察歯科医会との 懇談会
		30日	教育庁保健体育課と面談 理事会 常務理事会

1月・2月 本会の予定

1月4日	津山歯科医師会新年互礼会 広報部編集委員会 (集稿)		玉島歯科医師会令和6年新年会
9日	総務部調査事業部会委員会・情報管理部会 (Web)		岡山県歯科技工士会新年互礼会
11日	広報部編集委員会 (初校)		吉備歯科医師会懇親会
12日	令和5年度岡山県死因究明等推進協議会	14日	文化事業部会レクリエーション大会 「ボウリング」
13日	審査・検討小員会 社会保険部検討委員会 岡山県医師会令和6年新年祝賀会 瀬戸内市歯科医師会新年会	15日	支払基金 審査運営協議会
		17日	医療管理部正・副委員長会
		18日	令和5年度岡山県学校安全推進学校表彰式, 岡山県学校保健研修会 理事会 広報部編集委員会 (二校)

19日 学院 1月教務会議
 20日 令和5年度第2回中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議（高松）
 岡山県歯科衛生士会新年会
 玉野市歯科医師会新年会
 赤磐歯科医師会新年会
 令和5年度日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト養成講習会（～21日 Web）
 21日 第4回DHスキルアップセミナー
 25日 第2回スポーツ歯科委員会（日歯）理事会
 26日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
 広報部編集委員会（終校）
 学院 1月職員会議
 27日 令和5年度医療事故調査制度研修会
 28日 文化事業部会レクリエーション大会「ファミリースキー・スノーボードツアー」
 29日 岡山県保健医療計画策定協議会（第5回）
 30日 令和5年度エイズ対策研修会（Web）
 学院 第2回学院監査・監事会
 31日 令和5年度歯科医師認知症対応力向上研修会
 国保組合 第3回三役会

2月 1日 理事会
 広報部編集委員会（集稿）
 2日 令和5年度第2回岡山県食の安全・食育推進協議会
 3日 高梁歯科医師会意見交換会
 4日 令和5年度歯科医療安全研修会
 8日 理事会
 広報部編集委員会（初校）
 13日 岡山県糖尿病医療連携体制検討会議及び岡山県糖尿病対策専門会議
 15日 令和5年度第38回中規模県歯科医師会連合会
 理事会
 広報部編集委員会（二校）
 18日 文化事業部会レクリエーション大会「麻雀」
 21日 医療管理部正・副委員長会
 広報部編集委員会（終校）
 22日 理事会
 24日 監事会・予算決算特別委員会
 28日 令和5年度都道府県歯科医師会スポーツ歯科担当理事連絡協議会
 29日 理事会

1月・2月 地区歯科医師会の予定

1月 4日 岡山市 四役会
 津山 定例会, 新年互礼会
 10日 玉野市 理事会
 12日 岡山市 理事会
 児島 理事会
 13日 玉島 例会
 瀬戸内市 新年会

吉備 新年会（前田料理店）
 15日 児島 社保講習会
 17日 倉敷 倉敷市・倉敷市内歯科医師会協議会新年互礼会
 19日 都窪 理事会
 笠岡・小田 理事会
 20日 倉敷 麻雀大会

玉野市	臨時総会，新年会	3日	児 島	学術講演会
赤 磐	新年会		高 梁	県歯執行部役員との懇親会
浅 口	新年会（備前屋会館19：00）	7日	岡山市	学術臨床放談会
真 庭	1月・新年例会 （岡本旅館18：00）	9日	岡山市	理事会
21日	都 窪	14日	玉野市	理事会
	親睦旅行	15日	勝 英	定例会
24日	津 山	16日	倉 敷	定例理事会
	理事会		都 窪	理事会
26日	岡山市	18日	倉 敷	令和5年度医療管理セミナー
	理事会	20日	岡山市	理事会
倉 敷	定例理事会	21日	津 山	理事会
28日	倉 敷	22日	倉 敷	障がい者歯科コンサルテーション
	第11回障がい者歯科診療トレーニングセミナー			ョン
2月1日	岡山市	27日	真 庭	第5回理事会（風曜日19：30）
	四役会	29日	岡山市	四役会
津 山	定例会		倉 敷	令和5年度臨時総会
2日	児 島			
	理事会			
井 原	臨時総会（18：00）			

こちら編集室

「マイナ保険証」

蟲
明

マイナンバーカードの健康保険証利用。私の医院では昨年の9月下旬に導入しました。しかし、利用された患者さんは今だ数人程度で（その患者さんたちは、全員が「お試し」感覚です）、ほとんどの患者さんは従来の保険証を提示されます。デジタル化には賛成なので、必要なすべての情報が正確にタイムラグなく登録され、マイナンバーカードが健康保険証として安心して利用されるようになる日が来ると良いと思います。今後に期待しましょう。

あなたの暮らしをまるごと守る



© JAPAN-DA

保険のことならおまかせください 株式会社ジャパン保険 岡山

〒700-0913 岡山市北区大供 1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5 階

Tel : 086-231-2840

<https://www.sj-jho.co.jp/>

(引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社)

岡山県歯科医師福祉共済会の皆様へ

納得のいく車買取なら JCM



納得のいく査定価格と丁寧な対応で、安心してお任せいただけます。

「ディーラーでの下取りが一番なはず…」とお考えの方は

ぜひ一度JCMの買取価格と比べてください。



商品券 **10,000** 円分を進呈!

ANA/JALのマイルに変更も可能。

※廃車・無償引取りは対象外となります

無料見積全国対応!お気軽にご相談ください。



0120-322-755

[受付時間]
9:30~17:30(月~土)
※日・祝休み

1分で出来る!

Webでのお申し込みはこちらから



KK00008630



JCM

■当社は皆様の愛車をオークション・業販等を通じて業界に供給する会社です。

株式会社JCM 広島支店 〒730-0037 広島県広島市中区中町8-12 広島グリーンビル4F
札幌支店 / 仙台支店 / さいたま支店 / 東京本社 / 名古屋支店 / 大阪支店 / 広島支店 / 福岡支店 / 四国エリアオフィス



お客様からお預かりした個人情報は、本サービスを円滑・的確に提供するために利用し、ご本人の了承を得ずに第三者への開示・提供や目的以外での利用はいたしません。詳しくは、
<https://www.jcmnet.co.jp/common/privacy.htm> をご確認ください。

P2303-06



建築実例や家づくりのポイントを動画でご覧いただけます

SEKISUI HOUSE SUMUFUMU CHANNEL

ご自宅にしながら家づくりを体験！

お客さまの建築実例や、
積水ハウス社員のこだわりの自宅を紹介する「ルームツアー」や、
家づくりのコツ、積水ハウスの最新技術など、
積水ハウスの“いま”を動画で体感できるWEBサイトです。
ぜひ一度ご覧ください。



積水ハウス株式会社 岡山支店

〒700-0975 岡山市北区今2-9-8 TEL: 086-242-1234
営業時間: 9時~18時 定休日: 火・水・祝祭日

資料請求



来場予約
展示場



令和6年1月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第九二四号

定価一〇〇円

発行人 西岡 宏樹

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

